

# 「そのすべてをお客さま目線で」を实践

代表取締役社長 山本 昇氏



## 江守情報

福井市順化1-24-38

「近年、IT業界は従来の電算室主体から現場での価値創造へフェーズが移っている。供給者側としてではなく、利用者・生活者側の視点で提案を行いたい」と展望する。公共システム・民間会社システム構築、海外ソフトウェア販売業務、化学関連法規データビジネスなどの事業を展開。「そのすべてをお客さま目線で」というiEEM ORIKORIクオリティの下、今年はお客さまの中へ一歩踏み込みたい」と明言する。

そこで重要視するの

が、「ニッチ、インサイド、スピード感」だ。「ニッチの本来の意味は『ちようどいい』こと。専門性を高め、利用者の立場でお客さまの課題を解決していく。インサイドは、『お客さまの中へ』入ること。システム稼働後も相談相手となり、一緒に定着・成長を促したい。スピード感は、レスポンスの早さ。経験の蓄積とリモートの活用で、よりスピードを上げていく」と意気込む。

学びを深めるリカレント・リスキングの取り組みなど、個人の成長に

支援は惜しまない。物価上昇に対応する全社員一律昇給や、男性育休取得などダイバーシティの推進も図る。

北陸電力グループの一員となつて2年目。グループシナジーを発揮し、どついう価値を提供できるか見極めたい」と語る。

昨年、日本マイクロソフトと協業し、「Microsoft Base Fukui」を丸岡オフィスに開設した。企業や自治体のDXを推進する情報発信拠点として福井に寄与。「専門家としてお客さまのアドバイザー的存在になれたら」とほほ笑んだ。